



開会の挨拶 星 克明
北陸総合通信局長

『サイバーセキュリティセミナー2016』を開催 ～「サイバーセキュリティ月間」関連行事～

北陸情報通信協議会は、北陸総合通信局及び特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）との共催により、平成28年2月22日（月）に金沢市商工会議所会館において、「サイバーセキュリティセミナー2016」を開催し、国、自治体、ICT関連企業などから110名の参加がありました。

冒頭、北陸総合通信局の星局長が「セキュリティ対策は国家の安全保障に関わるものであり、国民一体で取り組む必要がある。」と挨拶し、続いて、中西 悦子 氏（総務省情報流通行政局情報流通振興課情報セキュリティ対策室 調査官）が「サイバーセキュリティ政策の最新動向」と題して、国のサイバーセキュリティの推進体制と総務省におけるセキュリティ施策を紹介しました。



総務省情報セキュリティ対策室 中西 悦子氏

丸山 司郎 氏（株式会社ラック 常務執行役員・サイバーセキュリティ本部長）からは、「インシデント被害調査結果から考える内部犯対策」についての講演があり、それぞれの組織が情報セキュリティの現実を直視し、人を視点とした対策を講じることが重要であるとの考えを示しました。

次に、萩原 健太 氏（トレンドマイクロ株式会社 統合政策担当課長 兼 TM-SIRチーム統括責任者）が「組織のマイナンバー対応は完了したのか!？」と題して、マイナンバー制度に企業が対応するための情報ポータルサイトを紹介し、マイナンバーを安全に管理するためには、「チェックリスト」が有効であるとし、続いて、小屋 晋吾 氏（トレンドマイクロ株式会社 執行役員・統合政策担当部長）からは、JNSAが開設している「情報セキュリティに関する理解度チェックサイト」と「ソリューションガイドサイト」の概要について紹介し、「中小企業での組織や個人のセキュリティレベルの確認などに役立てて欲しい。」とサイトの利用を呼びかけました。



トレンドマイクロ(株)
萩原 健太氏

その後、小出 和弘 氏（株式会社PFU ソリューション&ソフトウェアグループ アプライアンスソフトウェア事業部 技術部 セキュリティエヴァンゲリスト）が、「組織内ネットワークに潜むセキュリティの脅威と対策」と題して講演し、標的型サイバー攻撃のデモを交えながら、マルウェア対策では、内部進入を前提とした「早期検知」と「侵入拡大防止」といった新しい対策について説明しました。

最後に、JNSAの西尾 秀一 理事が「本日のセミナーを、会社や家庭でのサイバーセキュリティ対策の見直しの契機としていただきたい。」と挨拶し、セミナーを締めくくりました。



(株)PFU
小出 和弘氏



盛況だったセミナーの様子



(株)ラック
丸山 司郎氏



トレンドマイクロ(株)
小屋 晋吾氏



閉会の挨拶 西尾
秀一 JNSA理事